

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 年度大分川河道計画検討業務
業 務 概 要	計画準備、資料収集整理、気候変動を考慮した河道計画の検討資料、嘉永小野鶴井堰の安定性評価、嘉永小野鶴井堰撤去に伴う地下水影響評価に向けた地形・地質検討、報告書作成 各 1 式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大分河川国道事務所長 谷川 征嗣 大分県大分市西大道 1 丁目 1 番 7 1 号
契 約 年 月 日	令和 7 年 8 月 2 0 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所 九州支社
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名 2－4－1 2
契 約 金 額	2 6，9 9 4，0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	2 6，9 9 4，0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	大分川流域
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 8 月 2 1 日
履 行 期 間 (至)	令和 8 年 3 月 1 9 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度大分川河道計画検討業務
2. 履行場所 大分川流域
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名2丁目4番12号
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、大分川における気候変動を踏まえた河川整備基本方針変更について検討を行う業務である。
 - 2) 業務の内容
計画準備、資料収集整理、気候変動を考慮した河道計画の検討資料、嘉永小野鶴井堰の安定性評価、嘉永小野鶴井堰撤去に伴う地下水影響評価に向けた地形・地質検討、報告書作成
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。
参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び「将来の維持管理を見据えた河道計画検討の留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。
特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されており、最も優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大分河川国道事務所 流域治水課長